



実践事例

看護師が感じるモヤモヤを解消！
どう向き合い、どう対応すべきか！



がん患者と家族にかかわる 看護倫理と意思決定支援

倫理的課題の解決へ向けたカンファレンス等の手法を事例から学ぶ！

※講義時間：230分

尾道市立市民病院
渡辺陽子氏 がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師

2005年緩和ケア認定看護師資格取得、2013年がん看護専門看護師資格取得。2011年から集学的がん治療センター内にレスパイトケアに対応できる緩和ケア支援病床を設置し、8年間、緩和ケアチーム専従看護師として、在宅緩和ケアの相談や調整を行う。今後の治療選択や療養場所の意思決定を患者・家族と一緒に考え、悩みながら納得のいく最善の医療が受けられるよう支援している。2019年4月からは、緩和ケア支援病床閉鎖に伴い、一般病棟スタッフとして、がん患者のみならず、病を持つ人の身体的な痛みやつらい症状の緩和に可能な看護ケアを実践し、看護師スタッフとともに多職種と連携しながらチーム医療を心掛けている。また、「がん看護」「看護倫理」「緩和ケア」「意思決定支援」などをテーマとした講演など、精力的に活動している。

録画配信 [視聴期間]
オンライン **約2週間** 申込2~3日後から
視聴できます。

※申込締切：24年1/10(水)

受講料 一般 **12,000円** 会員 **9,000円**
※教材：PDFテキスト付(ダウンロード、プリントアウト可)
冊子テキスト(102頁)ご希望の方は別途2,500円

プログラム

1. 看護倫理について

- 1) 倫理とは 2) なぜ倫理なのか
- 3) 看護職の倫理綱領(日本看護協会)、看護師の倫理綱領(国際看護師協会)
- 4) 看護倫理の位置づけ 5) 医療倫理の4原則

2. がん看護現場で直面する倫理的課題

- 1) なぜ、がん看護場面において倫理的課題が生じるのか
- 2) 看護師として倫理的課題を考える上で重要な視点

3. 看護倫理の思考と実践プログラム

- 1) がん看護でみられがちな倫理的課題やジレンマについて

4. 倫理的課題やジレンマへの分析・対応のアプローチ

- 1) ACPの活用：がん患者と家族の意思決定支援
- 2) 臨床倫理の4分割法 3) 事例検討会について

5. 実践事例 から学ぶ!

- 1) 治療方針が決定しない状況での今後の療養場所の選択
- 2) 認知症がん患者の意思決定支援 3) 在宅看取り希望患者に寄り添う
- 4) 記憶障害のあるがん患者のがん治療における意思決定支援

【番外編】

- 1) 「他の患者にも平等に希望をかなえることができるのか」
- 2) 患者は当院ではない他院での最期を望んでいるのだろうか」

6. 今後の課題とまとめ

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから ▶ 日総研 17508 検索

関連雑誌 Web教材+季刊誌(定期刊行物・会員制)

望む医療・ケアで人生の最終段階を支える!

エンド・オブ・ライフ ケア

End-of-Life Care

B5判 80頁 入会金 3,000円 年間購読料 18,900円(共に税込)

- 非がん疾患患者への早期からの緩和ケアと意思決定支援 [春(4月)号]
- 疼痛コントロールと鎮静における看護実践 [夏(7月)号]
- どう現場で動くべきか! 緩和ケアリンクナースに求められる役割と実践力 [夏(7月)号]

関連書籍

教育・事例検討・研究に役立つ

看護倫理 実践事例

B5判 448頁 定価 4,950円(税込) 監修執筆 清水哲郎 東京大学大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣講座 特任教授

学費の最大70%が給付される
専門実践教育訓練給付金指定講座

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

日総研 社会福祉士 検索

お問合せ TEL: 0120-054977 URL: www.nissoken.com 日総研 検索

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル